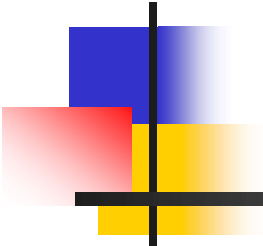


令和5年度福岡市介護事務効率化支援事業

ICTを活用できる介護組織と介護組織を 支える職員のヒューマンスキル



2023年11月27日

合同会社SPEC経営研究所

<http://spec-labo.jp/>

佐藤康弘

講師プロフィール

合同会社SPEC経営研究所 ・ 有限会社HRエージェント 佐藤康弘



大手日本企業の人事労務管理業務を経て、外資系企業で戦略的経営人事を学ぶ。
 以後、人事・経営コンサルティング事業を中心に企業活性化の分析指導を手がけ、経営指導・組織分析
 個人適性分析・組織改革・各種人事制度の立案・導入、OJT体系、キャリア研修・階層別研修全般の実務
 や組織分析を基にした組織体系の再構築、組織改革や企業の各種戦略に多数関与。

また行政主催の経営者セミナー・自治体や教育・労働行政における職員対象のセミナー・キャリア
 カウンセリング指導や就職支援指導・人事担当者向専門研修企業採用力向上研修等を幅広く行い
 福岡県地域中小企業人材確保支援事業のシニアコンサルタントとしても活躍した。
 一般企業から医療機関、介護・福祉業界、公的機関等幅広く活躍中

- ◆ 2010年から厚生労働省事業「高校におけるキャリア教育実践講習」指導教官
- ◆ 2013年から福岡市教育委員会障がい者就労支援外部専門委員
- ◆ 2014年から福岡県福祉・介護人材定着促進事業チーフコンサルタント
- ◆ 2016年から福岡県介護職員キャリアパス構築支援事業専門委員
- ◆ 2017年から福岡市教育委員会アドバイザー委嘱
- ◆ 2018年から土業グループと合同会社SPEC経営研究所を立上げ
- ◆ 2019年から福岡市介護業界向け経営改善事業チーフコンサルタント
- ◆ 2019年から「福岡市KAIGO7つ星表彰」制度検討委員会委員
- ◆ 2021年から福岡市「訪問介護業務効率化支援事業」受託(10月～2022年3月)
- ◆ **2023年から福岡市「事務効率化支援事業」受託(7月～2024年3月)**

* 行政関連抜粋 (医療・介護・福祉)

※ 第1回セミナー動画配信を参照下さい。

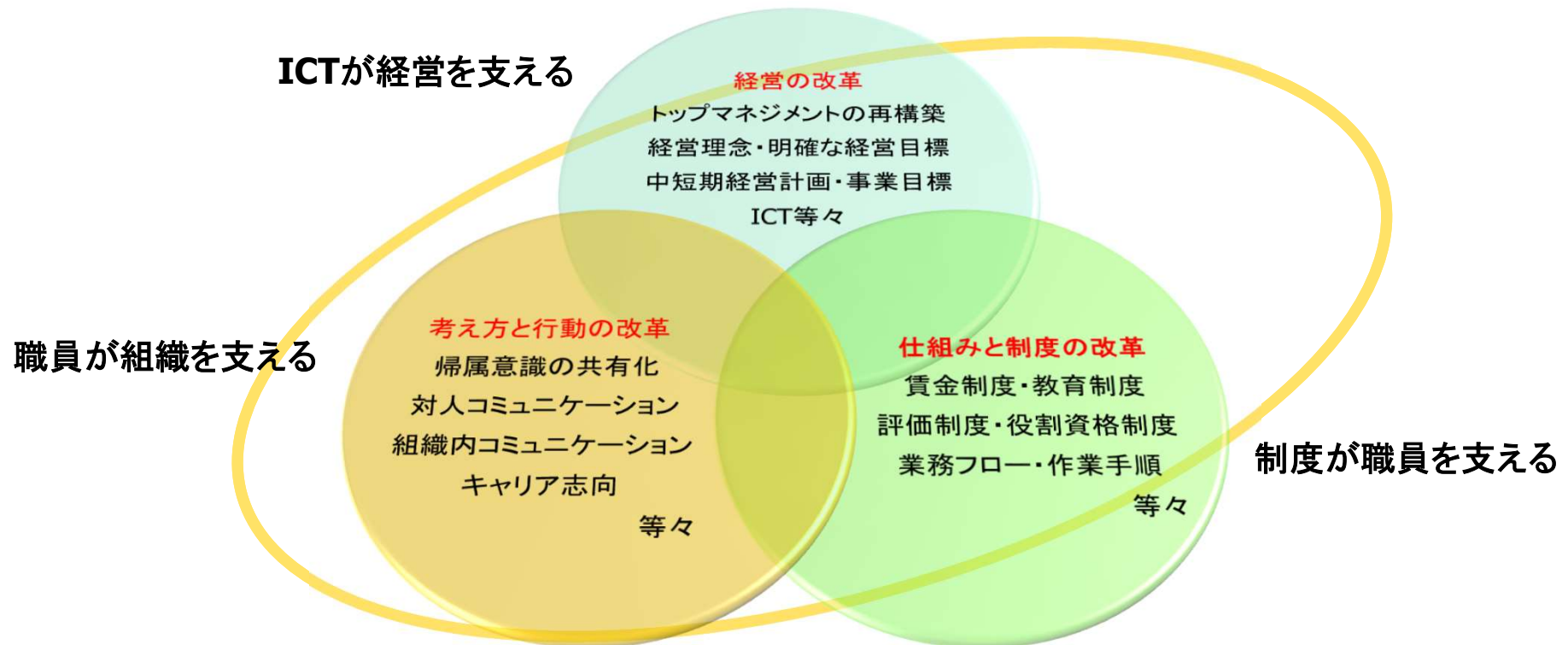
人口減少の中での介護経営の選択肢

- 外国人等、外部労働力の導入 ※今後状況が悪くなる可能性あり
- 経営力強化等、組織能力向上を基盤とした事業所・施設の魅力度向上 ※目指す状態
- ICT機器・ソフトウェア等、導入による運営の効率化 ※条件が整えば効果あり
- 経営方針等、事業構築(考え方)の転換 ※ICTの逆張り ・ 逆発想
- M&A等、業務提携による経営の見直し ※消滅側になる可能性もある
- 事業転換等、他事業形態への参入による本業外収入 ※事実上の廃業
- 現状維持等、経営課題の先送り ※職員の高齢化問題
- 廃業

強い介護事業所とは(基本概念)

人的経営基盤活性化の3ポイント

理想の介護事業所へ = 3方面からの改革が必要



強い介護事業所とは(基本概念)

職員が組織を支える

考え方と行動の改革

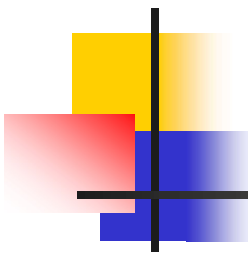
帰属意識の共有化

対人コミュニケーション

組織内コミュニケーション

キャリア志向

等々



組織能力（経営に継続性がある）を高める条件

強い介護事業所の定義＝組織能力の高さで決まる

組織を構成する全職員の能力を向上させる

能力（テクニカル・ヒューマン・マネジメント）

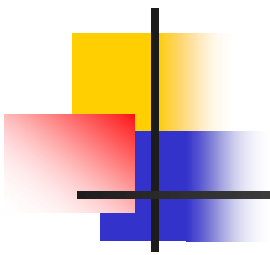
成員（雇用体系に関わらず、事業所で働く全ての人）

全職員の能力を向上させる仕組みが必要

人事体系（キャリアパス制度）の構築と研修体系の強化

全職員の能力を組織全体に転換させる

業界人（専門職能）と事業所へのロイヤリティの醸成・涵養と共有



能力の定義 = 3大スキル(能力)

テクニカルスキル

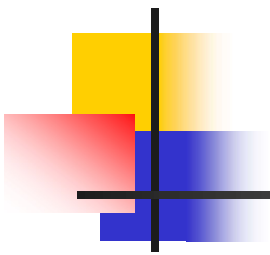
専門職としての実務力

ヒューマンスキル

組織人としての人間力

マネジメントスキル
(コンセプチャルスキル)

経営・管理層としての
変化対応力



介護業界3大スキル(能力)の現状

テクニカルスキル

◎ 専門職としての実務力

ヒューマンスキル

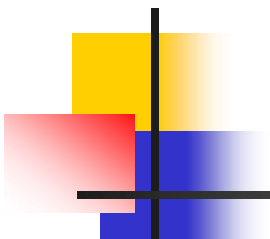
✕ 組織人としての人間力

← ここが重要！！

マネジメントスキル
(コンセプチャルスキル)

△～✕ 管理層としての変化対応力

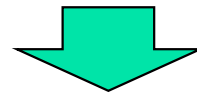
← ここも重要



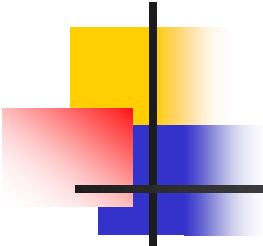
介護業界の組織能力に関する認識の現状

業種・業界を問わず、多くの企業や組織で経営上の最大の課題は
従業員の「ヒューマンスキル」の力不足による組織能力の低下・悪化です。
残念ながら介護業界の現状は「ヒューマンスキル」に関する理解や関心
低く、また取り組みが圧倒的に少ない現状があります。

つまり、「組織能力を高める為の取り組みが弱い状態」にあるのです。
よって、**組織能力が弱い・低い＝「弱い介護事業所」**と言えます。



3ページ列挙の選択肢がより少なくなる



組織能力の低い施設の事例 (組織風土の劣化・悪化)

介護事業所が組織強化・経営改善等に取り組む場合、高い確率で取組効果の障壁となるのが、全職員を含めた組織全体の協力体制の弱さです。

弱さの最大の特徴は、「他責」と「他罰」が無意識に浸透してしまう事です。

ロイヤリティや仲間意識、専門職として職業観等の気づきなどヒューマンスキルの低さが原因であると言えます。

組織能力向上させる方法(原則)

ヒューマンスキル強化に重点を！
人材(職員)格差が事業所間格差

- ロイヤリティー(帰属意識)の共有化 ⇒ 研修など人材育成ベース
- 組織内・対人コミュニケーションの強化 ⇒ 研修など人材育成ベース
- 情報の開示と共有化の推進 ⇒ 仕組みの整備など制度ベース
- 問題の共有化と整理 ⇒ 問題解決技法の応用などプロジェクトベース

「効果」

- ・ ロイヤリティーと仲間意識の気づきと醸成
- ・ 問題の認識と共有化
- ・ 問題の課題化
- ・ 他責から自責へ
- ・ 経営層と全職員のベクトルの一体化
- ・ プロジェクトへの理解と協力体制の強化
- ・ 自ら学ぶ組織体への進化
- ・ 成功事例の強みの再認識
- ・ ロールモデルの構築

等々



事例:「令和5年度 福岡市介護事務効率化支援事業」 ICTの利活用促進「セミナー」

介護事務の効率化やICT活用をお考えの皆様
こんなことでお悩みではありませんか？

福岡市令和5年度 介護事務効率化支援事業

人員を募集しているのに
応募がない・・・。
どうしたらいいの？

介護記録の作成に
時間がかかる・・・。

福岡市の事業ですので
参加費無料。
詳細は裏面。

他の訪問介護の
事業者は
どうしてるのかな？

どうにかして事務を
効率化できないかな？

ICTって最近よく聞くけど
どんなものなんだろう？

私たちが力になります！！
まずは**セミナー**にお気軽にお越しください。

参加者にはもちろん参加者特典として**介護事業所向けの**
お役立ち情報満載のセミナー動画及びテキストを無料進呈致します！！

【 ITCを活用した事務効率化支援セミナーの開催 】

対象者:介護・医療・福祉事業者(経営者・管理者)、または介護に関わる方

「第1回目」 終了

演題:ICT導入が人材と組織能力の向上のカギとなる

日時:10月19日 受付13:00 開始13:30~15:30

場所:あいれふ(福岡市健康づくりサポートセンター)

住所:福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号

「第2回目」

演題:

～成功事例&失敗事例の最前線～

コンソーシアム連携事業所から学ぶ！！「ICT導入座談会」

日時:11月27日 受付13:00 開始13:30~15:30

場所:あいれふ(福岡市健康づくりサポートセンター)

住所:福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号

「第3回目」

演題:未定

日時:2024年2月1日 受付13:15 開始13:30~15:30

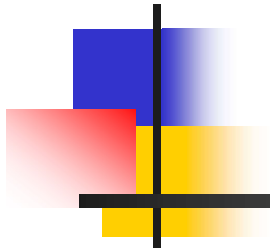
場所:福岡市市民福祉プラザ「ふくふくプラザ」研修室502号室

住所:福岡市中央区荒戸3丁目3番39号

【申込方法】

セミナーチラシ QRコードから申し込みできます。

ご清聴ありがとうございました。



合同会社**SPEC**経営研究所
<http://spec-labo.jp/>

佐藤康弘